

バスターズ通信 Vol.5



2019年
令和元年6月23日(日)

今年の活動最終日の6月23日は、32名の方々にご協力いただきました。築館高校と仙台ECO動物海洋専門学校が団体での参加です。梅雨の晴れ間で、気温は22.5℃、沼の水位は6.8m、水温が22.3℃でした。三角網を使って3~4cm程のオオクチバスの稚魚をすくいました。人工産卵床の1カ所で掘り跡が見つかりました。アイカゴにはザリガニ、ライギョ、ニゴイが、定置網には、オオクチバスの稚魚29匹のほか、ウナギ、ヘラブナ、タイリクバラタナゴ、モツゴ、ヨシノボリ、タモロコ、ウシガエルのオタマジャクシ、ザリガニ、コイ、ヌカエビ、スジエビ、テナガエビなどが掛かっていました。



人工産卵床をチェックする学生



定置網に掛かったライギョとヘラブナが暴れます



大きなカラスガイを見つけました



オオクチバス稚魚(約4cm)の口の中から捕食されたモツゴが出てきました



定置網にウナギやテナガエビも掛かりました



最大級のタニシも見つけました

今年のバスターズの活動はこれで終了です。
メンバーの皆さん ありがとうございました。

